

平成26年4月21日

第54号

公益財団法人  
川崎市シルバー人材センター  
川崎市川崎区堤根34-15  
ふれあいプラザかわさき1F  
TEL 044-222-6886  
FAX 044-221-8516

# シルバーかわさき

<http://www.kawasaki-sc.or.jp/>

## 平成二十五年度 定時理事会・臨時評議員会の開催

三月十七日(月)に開催された平成二十五年度第三回定時理事会で、議案として①「会計処理規程の一部改正案」、②「平成二十五年度第二次補正予算案」、③「平成二十六年度川崎信用金庫短期借入金契約」、④「会計処理規程(公益目的事業2葬祭場運営事業)の制定」、⑤「平成二十六年度事業計画及び収支予算案」、⑥「平成二十五年度第三回臨時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定について」などが審議され、全会一致で承認・可決されました。

そして、三月二十六日(水)に開催された第三回臨時評議員会で、右の①②④⑤は、報告として説明をしました。



評議員会

### 平成二十六年度事業計画

平成二十六年度は、当センターの一〇年間の「基本計画」と五年度「第二次中期計画」の最終年であることから、次期計画策定に向け、計画事業の進捗状況の把握と検証等を的確に実施します。

また、川崎市から南部・北部斎苑を指定管理者(平成二十六年度から平成二十九年度まで)として指定を受け、民間事業者と共同して安全で安定した運営を目指します。

こうしたことを踏まえ、平成二十六年度は次の「基本方針」に基づいて取り組んで参ります。

### 基本方針

#### 公益目的事業一

#### (シルバー人材センター事業)

- 1 会員の増強と育成
- 2 就業機会の確保と拡大
- 3 普及啓発活動の推進
- 4 各種講習会の実施
- 5 安全・適正就業の推進と強化
- 6 調査研究活動の強化
- 7 相談・情報提供の推進
- 8 社会参加活動の推進
- 9 職業紹介事業の実施
- 10 一般労働者派遣事業(シルバー派遣事業)の推進
- 11 第二次中长期計画事業の推進
- 12 次期計画の策定

#### 公益目的事業二(葬祭場運営事業)

- 1 公衆衛生の向上と公共葬祭場としての公平性の確保

- 2 質の高い市民サービスの提供
- 3 適正な業務の遂行と効率的な事業運営
- 4 かわさき北部斎苑大規模改修工事における管理運営

### 平成二十六年度収支予算

平成二十六年度収支予算は「基本方針」により、受託事業収益は、計画目標値及び前年度等の契約実績の推移等を十分に考慮し編成しました。

また、新規の葬祭場管理に伴う運営事業収益も計上しました。

支出は、過去三年間の執行状況を精査すると共に事業内容を厳しくチェックするなど費用対効果を徹底し、極力経費の削減を図りました。

収支予算については、次のとおりです。

平成26年度 収支予算書

| 収入の部          |           | (単位:千円)   |         |  |
|---------------|-----------|-----------|---------|--|
| 科 目           | 予 算 額     | 前年度予算     | 増 減     |  |
| 受託事業収益        | 1,250,000 | 1,168,912 | 81,088  |  |
| 葬祭場管理運営費事業収益  | 157,955   | 0         | 157,955 |  |
| 受取会員登録手数料     | 1,000     | 1,000     | 0       |  |
| 基本財産運用益       | 47        | 47        | 0       |  |
| 特定資産運用益       | 71        | 71        | 0       |  |
| 受取補助金         | 74,720    | 79,314    | △ 4,594 |  |
| 受取寄付金         | 1         | 1         | 0       |  |
| 雑収益           | 5         | 5         | 0       |  |
| 経常収益計         | 1,483,799 | 1,249,350 | 234,449 |  |
| 特定資産取崩収入(経常外) | 0         | 0         | 0       |  |
| 投資活動収入計       | 0         | 0         | 0       |  |
| 借入金収入(経常外)    | 65,000    | 65,000    | 0       |  |
| 財務活動収入        | 65,000    | 65,000    | 0       |  |
| 収入の部合計        | 1,548,799 | 1,314,350 | 234,449 |  |
| 支出の部          |           | (単位:千円)   |         |  |
| 科 目           | 予 算 額     | 前年度予算     | 増 減     |  |
| 事業費           | 1,448,399 | 1,209,414 | 238,985 |  |
| 管理費           | 35,400    | 39,936    | △ 4,536 |  |
| 経常費用計         | 1,483,799 | 1,249,350 | 234,449 |  |
| 特定資産取得支出(経常外) | 0         | 0         | 0       |  |
| 投資活動支出計       | 0         | 0         | 0       |  |
| 借入金返済支出(経常外)  | 65,000    | 65,000    | 0       |  |
| 財務活動支出計       | 65,000    | 65,000    | 0       |  |
| 支出の部計         | 1,548,799 | 1,314,350 | 234,449 |  |
| 当期収支差額        | 0         | 0         | 0       |  |
| 前期繰越収支差額      | 0         | 0         | 0       |  |
| 次期収支差額        | 0         | 0         | 0       |  |

# 安全就業だより

## ◎平成25年度第2回 安全・適正就業委員会報告

平成25年度第2回安全・適正就業委員会が2月24日(月)に開催されました。  
議題として、「平成26年度安全・適正就業実施計画」が審議され、承認されました。  
また、「事故発生状況(平成25年4月から平成26年1月まで)」が報告され、昨年度に比べ2倍近い事故発生状況に、委員から「事故防止に向けた新たな取り組み」及び「会員に向けた安全就業の意識を高めること」などの意見がありました。

### 平成26年度の重点項目

#### 1 安全・適正就業の推進

- ① 安全・適正就業委員会の活用
- ② 事務所安全・適正就業対策会議の活用
- ③ 安全・適正就業委員、対策委員及び会員の育成
- ④ 安全・適正就業基準の徹底

#### 2 安全意識向上の推進

- ① 講習会・研修会の実施
- ② 安全就業の啓発
- ③ 健康管理の充実

### 平成26年度

#### 「安全標語」を募集します

シルバー事業の安全就業の推進につながる「安全標語」を広く会員の皆様から募集します。

#### 【応募方法】

原稿用紙に住所・氏名・電話番号を記入の上、郵送、FAXまたは各事務所に御持参ください。

※①応募は一人一標語までとします。

②自作のもの

#### 【締切り】

平成26年5月30日(金)

#### 【宛先】

〒210-0026 川崎区堤根34-15  
川崎市シルバー人材センター 経営課  
FAX 044-221-8516

選考の結果、選定された方には記念品を贈呈します。

### 広 告



表現することの大切さを  
私たちは考えています。

プロフェッショナルDTP  
株式会社 アサヒプリンティング

【営業部】  
〒212-0023  
川崎市幸区戸手本町1-7-1  
TEL(044)742-8812

## ◇平成25年12月～平成26年2月 主な事故発生状況

### 1 傷害事故

| No. | 区分  | 仕事の内容 | 性別 | 事務所 | 事故状況                                                                                             |
|-----|-----|-------|----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 途上中 | 管理業務  | 男  | 南部  | 就業先へ向かう為、公道を横断中に道路上の障害物を除けて飛んだが、着地した際に左足ふくらはぎが「ブチ」と音を立てて痛みを感じた。皮下組織が内出血した。                       |
| 2   | 就業中 | 商品管理  | 女  | 南部  | 作業場から商品を店頭に出すため運んでいたところ、ドア付近で後ろから別の作業者が台車を押していたときに、会員の真後ろに台車をぶつけてしまった。その拍子に前に倒れ、右肩を床にぶつけ右腕を骨折した。 |
| 3   | 就業中 | 商品管理  | 女  | 南部  | 両手で品物を持ち作業場へ入ろうとしたところ、入口付近にあった台車につまづき転倒。その際に左顎と左足つけねを強打し、ひどく腫れ内出血した。                             |
| 4   | 途上中 | 清掃作業  | 女  | 北部  | 就業後、帰宅途中、道路の雪(氷)の上で滑って尻もちをついた時、道路に右手をつき、右手首を骨折した。                                                |

### 2 賠償事故

| No. | 区分  | 仕事の内容 | 性別 | 事務所 | 事故状況                                                                                            |
|-----|-----|-------|----|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 就業中 | 清掃作業  | 男  | 南部  | 清掃作業時に脚立が障害物となるため、移動した。強い風が吹いていたため脚立は倒れてしまい、駐車車輛の助手席ドアに傷を付けた。                                   |
| 2   | 就業中 | 植木作業  | 男  | 南部  | 庭に池があったため、ベニヤ板を敷きその上に三脚をのせて作業をした。作業が終わりベニヤ板の所に降りたところベニヤ板が揺れ三脚が倒れて、駐車車両の雨よけの破損及びガラスに約7cm程の傷を付けた。 |

## 平成25年度 会員表彰式

平成25年度会員表彰式が、1月24日（金）、「エポックなかはら」で開催され、センターで長年にわたり他会員の模範となる活動をされた受賞者の一人ひとりに、理事長から表彰状と記念品の贈呈が行われました。その後の懇親会では、会員登録時の状況や現在の就業状況が大きく変わったこと、また、長年に亘るセンターの活動の思い出話など、有意義な時間を過ごすことができました。最後に受彰者を代表して、升本会員からお礼の挨拶がありました。

受賞者の皆様、おめでとうございます。  
※受賞者36名でした。



南部事務所会員



中部事務所会員



北部事務所会員

平成25年度 会員表彰式（場所：エポックなかはら）

## 地域班だより

### 第2回地域班全体連絡会議の開催

3月26日（水）、新施設「ふれあいプラザかわさき」内シルバー人材センター会議室で開催されました。

議題は「26年度の地域班に係る活動計画（案）」について協議を行い原案通り決定いたしました。

また、事務局からセンターの平成26年度事業計画と、平成25年度の事故状況について説明がありました。その後班長間で活動に係る情報交換を行いました。



平成25年度 第2回地域班全体会議

## 刈払機講習会の開催

最近、刈払機使用時の飛び石による物損事故が多発していることから、刈払機を使用して草刈作

業に従事する会員を対象に、外部講師により、刈払機作業従事者安全衛生教育講習会を全事務所で実施しました。会員59人が受講し、修了証が交付されました。



刈払機講習会（北部）

刈払機講習会（中部）



会員編集委員による取材

# 『調理講習会』を 体験取材

シルバー人材センターの「高齢者への食事についての配慮等を学習し、日常生活の健康維持に役立てる」ことを目的とした「調理講習会」が平成26年2月27日（木）「てくのかわさき」にて開講され、体験取材をさせて頂きました。

当日は雨が降っていましたが、20名（男性13名・女性7名）の方が参加し、定刻どおり講習会が始まりました。

午前の部でのオリエンテーションでは高齢者への食事の仕方、特に栄養バランスに配慮した身体にやさしい食事を作れるような基礎知識をパネルやボードなどで学習しました。



体操

調理前には身体をほぐすため、3名のゲストインストラクターの指導による音楽などにあわせて軽い体操を行い、気分転換をはかった後、AからEのグループに分かれ、「がんも」、「卵」、「さんま蒲焼」、「鮭」、「豚肉」の食材がテーマとして提供され、スタッフの協力を受けながら、「おかず」を作る実習が始まりました。

実習中は田邊先生のアドバイスや「裏技」を教えていただきながら、調理、盛り付けを行い、各

班の調理ができ上がったところで講評を受け、それぞれが作った料理を堪能しました。

午後の部では、「食中毒の予防」に係わるお話や、「持病や世代に配慮した食事について」の講話の後、試食レシビをもとに各グループ2品の調理を行い、でき上がった料理がテーブルに並べられると、様々な感想や声が出されました。塩分もそれほど気にならず、おいしくいただくことができました。



調理実習



## 【参加者の感想】

・普段自分で料理する機会が多いのでまごつくことはなかったが調理講習会は参考になり、レベルアップでき楽しかった。

（65歳男性）

・今まで妻まかせだったので、これからは自分で作ったり、手伝いたい。また、持病の腎臓にやさしい食事に生かし、孫達とも一緒に楽しみたい。

（69歳男性）

・初めて参加してエネルギーやカロリーに配慮した食材を選んだり、調理したりするむずかしさや、みんなで作る楽しさも体験できて良かった。

（71歳女性）

## 【田邊講師へのインタビュー】



田邊講師（写真右）とスタッフの方々

毎回様々な状況があり、その都度対応しながら楽しんで次の講習へつなげて行きます。そして幅広い家事援助や高齢者のための料理が実践できるように、今回参加された方々が感心を持ち、レベルアップをはかり、実りあるものになれば大成功だったと思っています。

## 《元氣な高津をつくる会》

平成17年2月に食や健康づくりに関わる団体・一般区民主体になった組織「元氣な高津をつくる会」として発足。

田邊弘子会長（管理栄養士）が中心となり、区民自ら健康づくりができるまちづくりを目指し「高津区役所保健福祉センター」と共同で活動している。

## 【取材をして】

取材を兼ねての参加で、皆さんの関心の深さ、熱心な料理態度に感動しました。

また、田邊先生と手伝って下さった、スタッフのチームワークの良さが大変印象に残りました。

会報編集委員 林 啓雄

# 事務所だより

## ★南部事務所

☎222-1550

### ◎家事援助サービス懇談会

平成26年1月27日(月) 中原区

2月26日(水) 川崎区



中原区、川崎区の会員を対象に家事援助サービス懇談会を実施しました。第1部は、川崎市健康福祉局の職員を講師に、「介護保険制度及び介護サービス」について講義を行いました。第2部は、担当職員から、現在の受注状況の説明の後、家事援助や子育て支援サービスに関する会員間の情報交換を行いました。今後懇談会での多くの意見を、円滑な事業運営に反映させていきたいと思っています。

### ◎事務所安全・適正就業対策会議及び巡回指導

平成26年3月11日(火)に事務所安全・適正就業対策会議を開催しました。会議は、今年度発生した事故の報告や巡回先の安全対策、来年度の計画などについて話し合いました。また、安全巡回

指導では、川崎区の大型マンションとスーパールの2箇所を巡回しました。巡回先では、会員同士が言葉を交わすなど連携して、安全に配慮しながら就業している様子が伺えました。

最近、南部事務所では、就業中の事故が増加しております。会員の皆さんは、安全に留意して就業されていますが、事故分析から慣れからくる心の隙やちょっとした不注意が事故の要因となるので、改めて、仕事の手順等を確認をして、作業を開始して下さい。



## ★中部事務所

☎822-5031

### ◎地域班活動

平成25年度の主な活動として、受注の少ない1月から3月の期間に管内の一般家庭にシルバー人材センターのパンフレットを集中して戸別配布しました。その効果もあり、利用方法等の問い合わせがあり、受注に反映することができ、一般家庭の1月～3月の受注実績では前年度に比べ2割以上の増加となりました。

### ◎事務所安全・適正就業対策会議

平成26年3月20日(木)  
平成25年度の安全・適正就業対策事業の総括と

平成26年度の事務所活動計画等について話し合いを行いました。

### 中部安全適正就業対策会議から お知らせ

- ・年に一度は、特定健康診査及び後期高齢者健康診査を受診し、健康チェックをしましょう。
- ・持病があり通院している場合には、病名と通院している医療機関を記載したメモを財布等身につけているものの中に入れておく、いざという時に、医療機関の方等に判るようにしておきましょう。
- ・気候の変化など体調を崩しやすい時期ですので、日頃からの体調管理に気をつけましょう。

## ★北部事務所

☎980-0131

### ◎事務所安全・適正就業対策巡回指導

- ①マンション清掃就業現場の巡回指導  
平成26年1月27日(月)実施。清掃用具もよく整理されており、掃除も大変行き届いていました。安全対策として、雨天時に滑りやすいタイル張りのエントランスで作業するときには滑りにくい靴を使用する等、会員自らが工夫をこらしていました。

### ②植木就業現場の巡回指導

平成26年2月3日(月)実施。総勢26名で就業しており、班長を中心にそれぞれ役割分担もしっ

かりしており、安全就業に、気を配るなど適正に実施していた。なお、現場付近は、通行人が多いことから、改めて誘導など、目配り、気配りの助言をお願いしました。



### ◎事務所地域連絡会議

平成26年2月21日(金)

今年度の地域班活動についての総括を行い、3回目のチラシポスティング活動の配布計画、平成26年度の連絡会議の在り方等について話し合いました。

### ◎第2回事務所安全・適正就業対策会議

平成26年3月24日(月)

平成26年度安全・適正就業対策実施計画及び、平成25年度事故発生状況の報告を行った後、今年度発生した事故について分析と再発防止対策などについて話し合いを行いました。

### ◎家事援助・子育て支援懇談会

平成26年3月25日(火)

家事援助サービス・子育て支援サービス事業の就業者を対象に懇談会を実施しました。受注状況

の説明、質疑応答、会員の自己紹介、会員間での意見交換などを行い、最後にアンケートを記入して頂きました。懇談会では、会員から「要支援介護との線引きを明確にして欲しい」「シルバーの送迎サービスを知らない為に、学童・わくわくの開所前後の時間帯に困っている保護者が多い。もっと広報しては如何か?」などのご意見が有りました。また、アンケートでは、「他の会員の話しが聞けて良かった。」「今後も、懇談会を定期的に開催して欲しい。」「参加して良かった。」「などの意見を頂きました。懇談会を実施した感想として、「目的意識を持った会員が多く会員間の意見交換の場を設けることの大切さを感じ取りました。」などの意見を頂きました。会員の皆様有難うございました。



### 配分金支払日のお知らせ

4月分から6月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

|     |          |
|-----|----------|
| 4月分 | 5月26日(月) |
| 5月分 | 6月25日(水) |
| 6月分 | 7月25日(金) |

※配分金は月末で締めて翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へ支払います。

### 新規採用

4月1日

#### 【新任】

#### ・南部事務所職員

岸 英樹

#### ・斎苑管理グループ 本部

工藤 庄治

#### ・南部斎苑

青木 文一

渡邊 徹朗

山本 清子

#### ・北部斎苑

妙摩 博

関根 峰子

松尾 真紀

磯 遥子

天野 麻代

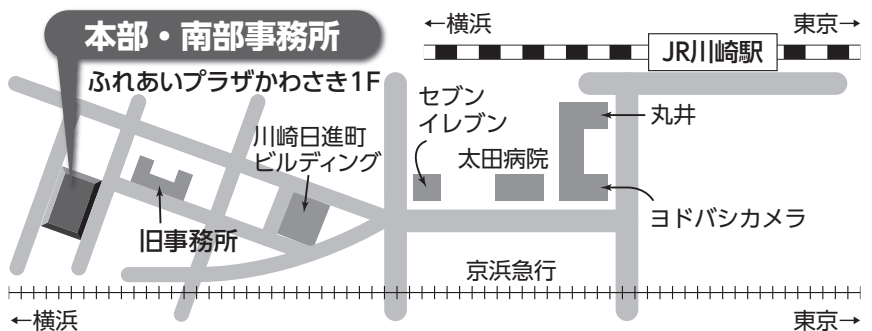
鈴木 亜紀

加藤 茂隆

### 事務所の移転のお知らせ

南部事務所及び本部事務所は、新施設「ふれあいプラザかわさき」1階へ移転し3月17日から業務を開始いたしました。

なお、電話番号及びFAX番号は従来と同じです。



〒210-0026 川崎市川崎区堤根34-15